



大切に受け継がれた歴史の痕跡

木代・希望ヶ丘

きしろ
きぼうがおか

朝川寺

ちようせんじ

大円ににあったお寺が室町時代後期に現在地に移転し寺号を朝川寺に改称。薬医門と鐘楼は江戸時代、本堂は大正2年に建立されたものを大切に受け継いでいます。

座禅体験

座禅体験が行われており、事前に予約をすれば参加できる。



木代三位塚の 地蔵磨崖仏

きしろさんみづか
じぞうまがいぶつ

サンミさんと呼ばれており、一枚岩に地蔵菩薩が彫られています。室町時代後期の造立。 至 亀岡市



走落神社

はしりおち

じんじや

「走落」の社名は周辺の地名から名付けられたといわれています。近辺に病気に効験のある冷泉か温泉が湧出しており、湯治に集まった人等の尊崇を集めた神社ではないかともいわれています。



走落神社石灯籠

この灯籠は、明治40年の神社合併のとき、余野にあった天武天皇宮から走落神社に移されたものです。銘文は、「大婦天皇御宝前」とあり、天武天皇は、柏尾宮、天武天皇宮とも呼ばれていたので、大武を大婦の字にあてて表したといわれています。



おすすめ
よりみち
スポット

1 にしうら



地元民が集うお寿司屋さん。仕出し（要予約）も行っている。2階では20人位の宴会も可能。

- 営業時間／午前11時～午後2時
午後5時～午後10時
- 定休日／木曜日
- 豊能町木代776 ●072-739-0538

木代たぬきやぶ多尊磨崖仏

きしろ
たそんまがいぶつ



逆修石造物のひとつで安土桃山時代に彫られたとみられ、それぞれの像の右肩に法名が刻まれています。16人の逆修講中が生前に死後の極楽往生を願って供養したとみられます。

宮中献上「亥の子餅」

応神天皇が猪によって、難を免れたとの故事により、応神天皇の御宇より毎年十月亥の日に宮中へ献上したと伝えられています。



摂津名所絵図 木代の亥の子餅

伝話

至 茨木市